

キャラクター名  
逢坂 乙希(おうさか いつき)

プレイヤー名

シンドローム	ウロボロス ノイマン	ワークス	UGNエージェントC	カヴァー	大学生
オプション		年齢	20	性別	男
覚醒	感染	衝動	飢餓	初期侵食率	32 %
出自	安定した家庭	経験	親友	邂逅	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	1	0	0			1	行動値	8
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	8
精神	5	1	0			6	戦闘移動	13
社会	1	0	0			1	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	1		交渉		
回避			知覚			意志	1		調達	1	
運転:			芸術:			知識:レネゲイド	1		情報:UGN	1	
運転:			芸術:			知識:オーヴァード	2		情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
通常攻撃	RC	9r+1		+5		1+3。C値8
通常攻撃60%↑	RC	10r+1		+5		1+3。C値8
通常攻撃80%↑	RC	11r+1		+5		1+3。C値8
通常攻撃100%↑	RC	13r+1		+5		1+3。C値7

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
思い出の一品	
コネ:研究者	
コネ:UGN幹部	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
傍に立つ影	P	N		
夜野 送火	P 遺志	N 悔悟		
キューティクルサラ男	P 好奇心	N 不信感		
ナスタシア	P 好意	N 無関心		
久留守 桃哉	P 友情	N 無関心		
久留守 蓮	P 好意	N 無関心		
竜胆 藍葉	P 誠意	N 無関心		

最大財産P: 4 残り財産P: 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト:ウロボロス	2	2	メジャー			シンドローム		
効果: クリティカル値-LV								
原初の黒:プラズマカノン	3	6	メジャー	視界	単体	<RC>	100%↑	
効果: 射撃攻撃、攻撃力+[LV×5]								
魔獣の衝撃	5	3	メジャー	視界		<RC>		
効果: 射撃攻撃、攻撃力+5。判定ダイス+LV個。1ラウンド1回								
戦術	5	6	セットアップ	視界	シーン(選択)			
効果: 対象のメジャーアクションのダイス+LV個。自信を対象にできない								
雲散霧消	5	4	オート	至近	範囲(選択)			
効果: 対象の受ける予定のダメージ-[LV×5]。エフェクトによるダメージでなければ使用不可、1ラウンド1回								
原初の白:デモンズウェブ	1	4	オート	10m	単体		80%	
効果: 対象が受ける予定のダメージ-[LV+1]D点。ラウンド一回								
プロファイリング	★		メジャー	至近	自身			
効果: 物品や品物を観察し、通常は気づかないようなちょっとした情報から対象の人物像を導き出す								
イージーフェイカー:タッピング&オンエア	★	1	メジャー	視界	効果参照			
効果: 有線、無線で情報の送受信可能								
消去の号令	★	3	メジャー	至近	単体			
効果: <RC> 対決勝利でイージーエフェクト無効化								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

話をしよう、自分などの代わりはいくらでもいると断じた哀れな男の話さ。  
あれは今から・・・そう、2年前のこと、彼がまだオルタナティブになる前の話だ。  
夏のある日、彼は涼む為に屋上に出た、すると目の前には信じられない光景があった、何かわかるか?・・・そう、オーヴァードだ、そこでは彼の友人と何者かが戦っていた。  
何?ワーディングがあるのに何故、彼がその場に行くことができたの?予測だが、彼はアンチワーディングファクターだったのではないかな?まあ、ワーディングが効かない以外はその人間だ、ちょっとしたことで死ぬでしょう。  
そこで彼の存在に気付いた友人は彼を守りながら戦った。不利な戦いだったが友人はなんとか敵を撃退した、しかし友人も虫の息だ、彼は友人のもとに駆け寄った。  
すると、友人は彼の手を強く握り、ボソボソと何かを呟き、力尽きた。  
友人の死を実感した時、彼は己の内から湧き出る力を認識した、そして理解した。  
それは友人と似た力、そして己の内に友人はまだ残っていると。  
わかるだろう?この時、彼は覚醒した。  
そうそう、彼の傍にはよく赤髪の大男がいるだろう?アレが彼の友人だ。死んだんじゃないの?ああ、友人は死んだよ。だが、その残滓が彼の中に残っていたんだよ。そしてどういうわけか彼はそれを引き出せるという事さ。  
これで話はお終い、まあ、悪いやつではないから、気にかけてやってくれ。